

## 12月の「どんぐりsカフェ」から バラの花、香り、歴史... 全身で楽しむ

12月15日の「どんぐりsカフェ」は、「バラを楽しむ」と題し春日井ばら会会長の北健司さんの講演を聴いた＝写真。北さんは日本ばら会の相談役、花フェスタ記念公園審査委員長を兼ね、バラ栽培暦40年という超ベテラン。話の隅々にバラへの愛情がにじみ出て会場をほのぼのとした気分で包んだ。

北さんとバラとの出会いは30歳の時。たまたま東京のデパートでバラの品評会をのぞいて花の美しさに感動し、バラの魅力のトリコにされた、という。きれいなバラを自分の手で作りたいと庭もバラ一色に変え、やがてバラの品種



改良などに踏み込んでいった。北さんは「バラは一人では作れない。また、感動を共有する相手が欠かせない」と語る。

バラは夢見るような花の容姿、黒と青を除く多彩な色彩、香水の原料で人を幸せにする香り、実（リンゴや桃もバラ科）、トゲまでも観賞の対象になる。15世紀の英国のバラ戦争はじめ歴史ともかかわりが深い。皇太子妃時代の美智子皇后にちなんだ「プリンセスミチコ」など数万点にのぼる品種にはそれぞれ興味深いエピソードがある。バラの魅力は奥深い。(明賀 雄二)

### 東部ほっとステーション7周年記念 「みんなで歌おう ほっとカフェ」

9月に開催予定だった「東部ほっとステーション7周年記念」のイベント、「みんなで歌おうほっとカフェ」が、2月10日(午後1時半開演)、東部ほっとステーションで開催することになりました。田中由美子さん(押沢台在住)の素敵な歌声を聴いた後、参加者みんなで歌うことになっています。また、カフェタイムも設けています。入場無料、誰でも参加できます。ご家族、お友達お揃いで是非ご参加ください。なお、2月に予定していた「どんぐりsカフェ」の「うたごえサロン」は休会にさせていただきます。

### 役員会から(12月23日)

●「どんぐりs」の今後の活動と組織の在り方が議論された。藤城理事長が「諸事情から理事長の交代をお願いし、後任の候補者探しをしてきたが未だ決定に至っていない」と厳しい現状を報告。会員全体の高齢化もますます深刻化しており、春の総会までに組織をどうするか根源的な議論をしたい、と問題を提起した。●出席役員全員がそれぞれ意見を述べた。その結果、今後の方向性については①NPO法人の肩書はそのまま残すが、組織名称を変更し、活動内容はある分野に特化(例えば「環境」問題等)させる。②NPO法人の肩書を返上し規制のゆるやかな組織に再編、活動を現在の役員で担える範囲に縮小する③今限りで解散する(必要なら有志が新組織を起こす)、の3案に分かれた。●率直な議論が続けたが、時間内に方針は絞り切れず、引き続き協議を重ね、2月の役員会で結論を出すことになった。(明賀 雄二)

## NTセンター地区どうしたい？

### 1月19日、将来像の住民意見交換会

1月19日（午後1時半開始）の「どんぐりsカフェ」は、「こんなふうになったらいいなあ。NTセンター地区（サンマルシェ地域）」と題した意見交換会を予定しています。

現在、ニュータウンの中心であるサンマルシェ地区における都市デザインや将来像のアイデアを求める全国レベルの第21回「まちの活性化・都市デザイン競技」が、公益財団法人都市づくりパブリックデザインセンター主催により実施されています。応募回書の提出期限は2月15日となっており、サンマルシェの未来像としてどのような案が出てくるのか期待されるところです。当会としても参加するべきとの意見も出て

私の朝・昼・晩

#### 賞味期限

食品には「賞味期限」とか「賞味期間」とかいう文字が明記されている。「安全でうまく食べることが出来る期間」という意味だろう。食品は健康に大きな影響を与えるので、このような期間を明示するのは納得できる。しかし、世に中、食品だけでなく、あらゆる分野で「賞味期限」や「賞味期間」が切れてしまっているものがあふれているような気がする。確かに船出したときはそれなりの存在理由があり活力はあったものの、時を経るにしたがって、トーンダウンし、行き先を見失った小舟のような姿が連想される。

そこで、私は「賞味期間」をより前面に出した組織と言うものを考えてみたい。未来永劫的な組織をイメージすること自体、無理がある。それに代わって、組織をある期間を明確にして活動する。人材も目標も期間が明確なため動きやすく、スケジュールも組みやすい。たとえば5年を期間と定め、期限が来たら一旦、全ての活動を総括し、組織を終了し、次へのステップを考える。考えてみれば私的にも若い時より目標や活動がより身近になり、期間も短くなってきた。これは個人的な状況ではあるものの、高齢者の世の中でも通用する普遍的要素を持っているのではないか。年の初めの想いでもある。（寺島 靖夫）



「丹頂ツル」（北海道・鶴居村） 森 健

応募を試みましたが、ハードルが高いこともあり参加を見送りました。しかし、そこで求められていることは、ニュータウンの持続性や魅力づくりにとって極めて重要なことであり、住民に直接かかわってくる問題です。「どんぐりsカフェ」では、実際に住んで日々感じていることを通して、夢や希望などを話し合い、将来像を探ってみたいと思います。また、提案されたアイデアは、市や関係者にも伝えていきます。議論を助けるためたたき台も準備しています。是非ご参加ください。（高齢者・すまい相談担当）

### 1月の「どんぐりsカフェ」意見交換会

#### ●サンマルシェ地区の未来を 皆さん一緒に考えましょう!!

テーマ：こんなふうになったらいいなあ。  
NTセンター地区（サンマルシェ地域）  
求む：ユニークな提案  
コメンテーター：長谷川光男（当会理事）  
日時：1月19日（土）13:00～16:00  
会場：東部ほっとステーション  
（サンマルシェ南館1階）

参加費：無料、当日受付。

### 1月の「高齢者・すまい無料相談」

●お電話か又は直接面談会場にお越しください  
☎080-4540-3553（どんぐりS事務局）  
面接相談会日時：1月13日（日）、27日（日）、  
（ともに13:30～16:00）  
会場：東部ほっとステーション

### 1月の「大人のたまり場」

日時：1月9日（水）、23日（水）  
（ともに13:00～16:00）  
会場：「大人のたまり場」  
（高森台6丁目東高森台集会所そば）  
参加費：200円  
連絡先：☎080-4540-3553